

## 孫美知さんから「ユニバーサルデザイン」のお話を聞いて

### **ユニバーサルデザインのマークについて**

ユニバーサルデザインのマークは、ユニバーサルのUとデザインのDを使ったUDというマークでした。そのマークは、ききょうが丘の中学生の子が考えたと言ったので、すごいと思いました。

### **身近にあるユニバーサルデザインについて**

点字ブロックの、つぶつぶの形が「止まれ」で、長細い形が「進め」ということを知りました。

トイレで、手を洗う所が低い所と高い所にあるのは何でだろうと思っていたけど、今日、勉強して分かりました。いろいろな人に使いやすく、利用しやすい工夫をいろいろ考えてあつてすごいと思いました。

シャンプーなどの入れ物についているでこぼこの物は前から知っていたけど、定ぎやコンセントのユニバーサルデザインがあることは知りませんでした。

一人一人が使いやすいようにするために、マグネットやホッチキス・ハサミなど、とても身近なものから工夫してくれているんだなあと思いました。その中で、私は一番、画びょうが使いやすかったです。

### **ユニバーサルデザインという考え方を学んで**

私たちはかい段でも不自由ないけど、視かくしょうがい者の方やにん婦さん、お年寄りなど、たくさんの方が困っていることに気付かせてもらいました。

私だって、いつ目が見えなくなるかわからないし、いつ事故にあつて車いす生活になるかもしれせん。だからこそ「ユニバーサルデザイン」は必要だなあと思いました。

孫さんの話を聞いて、みんなのことを考えることが大切だとわかりました。みんなが利用しやすいし設などを考え、そのことを実現するのが大切だということもわかりました。

ユニバーサルデザインとは、男女・年れいを問わずに、みんなが使いやすくするためのシステムと聞いて、とてもすばらしいものだなあと思いました。

自分たちだけでなく、ほかの人のことを考えたものがいっぱい作られているとがわかつて、少しうれしくなりました。

体の不自由な人の気持ちになつて、不便と思うところを見つけることは、だれでもできます。つまり、みんなが体の不自由な人のことを考えて、不便な所を見つけて、それをどうするか考えれば、体の不自由な人も不便ということはありません。

ユニバーサルデザインは、すべての人が使いやすい物を作る時の考え方だと知りました。

みんなが暮らしやすい町にするには、私達の心に「自分だけで暮してるんじゃない、いろんな人が暮している」という気持ちを持つことが大事と知りました。

孫さんと勉強して、少し周りをちがって見るようにして、いろいろ気づけたらと思います。